

株式会社コロプラ 第 15 回定時株主総会
株主様から寄せられたご質問及び当該ご質問に対する回答

2023 年 12 月 22 日に開催いたしました第 15 回定時株主総会について、株主様からの事前質問及び当日質問に対する回答を記載しております。

なお、株主様から頂戴しましたご質問及びその回答については文意が明確になるように適宜補足しております。また、「I 当日質問及びその回答」には、お時間の都合によりご紹介できなかった当日質問及びその回答についても記載させていただいております。

I 当日質問及びその回答

No.	ご質問	回答
1	法務知財部長の山崎聡士氏を新任取締役候補とした理由は何か。任天堂との訴訟以前の時期に打ち出していたような特許ビジネスの拡大を意図しているのか。どういう役割を期待しているか教えてほしい。	山崎聡士氏は、国内の大手企業での法務知財を中心とした豊富な経験から、専門分野に関する高度な知識で貢献しており、法務知財業務全般における責任者としての役割を期待して取締役候補者とさせていただきました。 法務面及び知財面に関して総合的に注力していただき、当社の企業価値向上に貢献していただくことを期待しております。
2	株価が低迷し、PBR は 1 倍となっているが株価対策についてはどのように行うのか。 また、余剰金を使って、自社株買いは行わないのか。	東京証券取引所の要請である「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」については、プライム上場企業として真摯に受け止めております。 株価対策という点については、「最新のテクノロジーと、独創的なアイデアで“新しい体験”を届ける」という Vision に基づいて事業を行い利益を創出することで、企業価値の向上を図り、市場との対話を行っていくことを基本方針としております。 また、自社株買いに関して、実行するか否か、又は実施時期については、「重要事実」（金融商品取引法第 166 条）に該当するため回答を差し控えさせていただきます。 株主還元につきましては、安定的かつ継続的な配当の実施を行うことを基本方針としております。これに加えて、機動的な株主還元については引き続き適時に必要性を検討してまいります。

No.	ご質問	回答
3	2023年9月期の業績についてどのようにお考えか教えていただけますでしょうか。	<p>売上高や利益が減少している点については、厳粛に受け止めております。</p> <p>既存タイトルの売上高の減衰は想定内ではあり、「ドラゴンクエストウォーク」をはじめ複数の既存タイトルが前期比プラスで推移したことは、運営努力の結果としてポジティブにとらえています。2024年9月期については、10周年を迎える「白猫プロジェクト」をはじめとして、引き続き、ユーザーの皆様へ感動や価値あるサービスを提供してまいります。</p> <p>新作タイトルの売上貢献が想定を下回った点については真摯に捉えておりますが、成功しているタイトルの焼き直しというような安易な施策に陥ることなく、市場の状況を勘案して当社の強みを生かした施策を実施していきたいと考えておりますので、ご支援を賜りたく存じます。</p> <p>利益につきましては、新作周りの開発費やBrilliantcryptoをはじめとした広告宣伝費の影響で減益になっているものの、これらは将来の利益確保に向け先行している費用であり、中長期的にはマイナス要素とは考えておりません。</p>
4	現在はサービスを終了しているバトルガールハイスクールですが、キャラクターが、コロプラの他のゲームのコラボキャラとして登場するなど人気はまだ衰えていません。バトルガールハイスクールの続編アプリの作成は予定されていないのですか。	<p>開発予定のタイトル等の詳細については、回答を差し控えさせていただきたいと存じますが、新作タイトルの開発方針については、自社IP、他社IPともにバランスよく開発していくことを方針としております。</p> <p>「バトルガールハイスクール」については、サービス終了後もご愛顧いただきありがとうございます。引き続きコラボ企画や続編の開発など検討してまいります。</p>
5	自分はログイン日数で約3800日ほど「黒猫のウィズ」で遊んでおりますが、最近のゲームの運用はユーザーの拡大や現在のユーザーの動向をつかむことに積極的であると感じにくいです。この点、さらなる充実に向けて、より具体的な施策を示してくださいませようお願いいたします。	<p>長らく遊んでいただき誠にありがとうございます。</p> <p>個別のアプリの運用状況につきましては回答を差し控えさせていただきますが、サービスに関する貴重なご意見として承りました。</p> <p>「クイズRPG 魔法使いと黒猫のウィズ」については、10周年を迎えて今なお多くのユーザーの皆様にご愛顧いただいているタイトルかと思っておりますので、より永くサービスを楽しんでいただけるように、不断の努力を十二分に実施してまいりたいと存じます。</p>

No.	ご質問	回答
6	<p>最近「X」が SNS としての役割を果たせなくなっている。他社は「Discord」にコミュニティを作ろうとしており、コロプラも白猫テニスで始めたが、あまり盛り上がっていない。「X」以外のコミュニティについて、どう考えているのか。また、サービス終了をアナウンスしたゲームに新規登録できないのが直ってないので直してほしい。</p>	<p>SNS に関しては、様々なサービスが増えている中で、その SNS の傾向やユーザーの皆様の志向に合わせて活用していく方針です。</p> <p>「Discord」については、「白猫 GOLF」、「白猫テニス」といった対戦ものでのコミュニティとして積極的に活用させていただいております。</p> <p>ユーザーの皆様が対戦できる場の提供という観点では、「白猫サークル」(β版)というサービスを提供させていただいたように、「X」や「Discord」といった一つのサービスだけではなく適宜ユーザーの皆様が活用しやすいサービスを選択して運営できればと考えております。</p> <p>サービス終了に伴い新規登録を停止することにつきましては、誠に申し訳ございませんが、サービス終了の工程上必要なものとなっております。既存のアカウントに関しては、サービス終了のご案内をしてからサービス終了までの間にログインができないということのないように対処していきたいと考えております。</p>
7	<p>投資事業は赤字だが、どの様な戦略で取り組んでいるか、具体的な投資先とともに教えてください。</p>	<p>投資事業につきましては、当社が B to C のエンターテインメント事業を行っておりますので、知見のある B to C の事業を中心に投資を行っております。</p> <p>テーマとしては「Real x Virtual」「New Normal」「New Generation」等の分野に絞って投資しております。具体的な投資先につきましては、株式会社コロプラネクストのウェブサイト(トップページ https://www.coloplnext.co.jp/)から「Portfolio」ページに遷移)にてご確認いただけますと幸いです。</p>
8	<p>こここのところ通期での減収減益が続いており、昨年度に続いて一株当たりの配当が利益を超えるものとなっております。この流れが続いていかないよう、経営の在り方についてある種の転換が必要と考えますが、この点、考えをお聞かせください。</p>	<p>一株当たりの利益より配当が多いという点ですが、将来の事業展開や経営環境の変化などを総合的に勘案しつつ、安定した配当の継続を基本方針としております。機動的な株主還元については、状況に応じて検討してまいりたいと考えております。</p> <p>減収減益という点については、厳粛に受け止めております。スマートフォンゲームの国内市場については年々競争が厳しくなっておりますが、他社を追随する方法ではなかなか結果を残せないと考えており、コロプラらしい取り組みを行っていきたくと考えております。「最新のテクノロジーと、独創的なアイデアで“新しい体験”を届ける」という Visionのもと、培ってきた技術力や実績が新しい取り組みをいち早く行うという活動につながっております。具体的には、新しい技術への取り組みの面で、Brilliantcryptoでの GameFi への取り組みや社内での AI の積極的な活用を行っております。</p> <p>引き続き、最新のテクノロジーと独創的なアイデアで、成果を上げられるようにしていきたいと考えております。</p>

No.	ご質問	回答
9	<p>コロナの影響も落ち着いているにも拘らず株主総会がバーチャルでしか開催しないのは何故ですか。</p> <p>株価低迷、減収減益が続いている現状だからこそ株主から厳しい意見を直接受ける機会が無いのは問題なのでは無いのでしょうか。</p>	<p>第15回定時株主総会の開催方法につきましては、会場設営のコスト削減、遠隔地の株主様の参加が容易、開催日以前にパンデミックが起きた場合に株主様が参集することなく開催が可能といった様々なメリットがあることから、バーチャルオンリーという方法を選択させていただきました。</p> <p>株主様のご質問やご意見については、株主総会の開催前から事前質問を受け付け、株主総会開催中も随時受け付けており、株主総会の目的事項に関連しない場合を除き、株主総会中に時間の関係等で取り上げられなかったご質問も含め、原則としてすべてのご質問及びこれに対する回答を当社ウェブサイトに掲載させていただいております。</p> <p>貴重なご意見として承りましたので、今後の開催方法につきましては、社会情勢・他社動向等も踏まえ検討してまいります。</p>

II 事前質問及びその回答

No.	ご質問	回答
1	<p>配当以外に、機動的な株主還元を実施しなかった理由をお聞かせください。</p>	<p>当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策の一つと認識しております。</p> <p>将来の事業展開や経営環境の変化などを総合的に勘案しつつ、安定した配当の継続を基本方針としております。</p> <p>当社のVisionを実現するため、持続可能性の担保と機動的な成長投資が可能となるキャッシュを確保し、その基準を上回る部分は安定的かつ継続的に還元していく方針であります。</p> <p>機動的な株主還元に関してはその上で必要に応じて検討しておりますが、上記の方針に則り、2023年9月期につきましては配当のみでの株主還元を実施させていただきたく存じます。</p> <p>機動的な株主還元については引き続き適時に必要性を検討してまいります。</p>
2	<p>スマホゲームのパイプライン4本のうち他社IPについては以前の決算説明会資料からの変更がなければ2本開発中であると思いますが、その認識で良いのでしょうか。</p>	<p>他社のIPに関する開発情報については非開示とさせていただきたいと存じます。</p> <p>ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。</p>
3	<p>今期は何本くらいスマホゲームをリリース出来そうでしょうか。</p>	<p>決算説明会資料でご説明の通りスマホゲームのパイプラインは4本ございます。</p> <p>具体的な開発情報につきましては、開示できる状況になりましたら速やかにお知らせいたします。</p>